

北中生から手を差し伸べています



あなたは、あいさつをされれば返すタイプですか。それとも自分から進んであいさつするタイプですか。私は後者であるように心がけていますが、知らない方にあいさつをするのはやはりためられるものです。しかし、全てはあいさつから始まります。どちらかからアプローチしなければ、両者の関係が生まれたいのは事実です。今年度の「目指す学校」として「地域と結びつく学校」を掲げました。「結ぶ」と言えば握手。その握手で例えるなら、「（地域に対して）先に手を差し伸べて握手を求める学校」にしたいと考えました。開校の令和元年度は、地域から手を差し伸べてもらいました。それが、地域行事やボランティア活動への協力依頼です。現三年生が一年生だった時ですので、現一、二年生の皆さんはわからないでしょう。当時は、校区の五つの地区から、北中生に行事やボランティアに参加してもらいたいという依頼が一年間で二十件ありました。そして、それらに協力した生徒が延のべ四百人を超えました。全校生徒が一人一つ以上参加したことになります。中には、自分の地区以外の行事や活動に積極的に参加した生徒も結構いました。うれしい誤算でした。元年度はそれでよかったです。中学生が地域に積極的に関わってくれることで、地域の方たちは喜び安心してくださいます。しかし、それを阻む現実が生まれました。新型コロナウイルスです。中学生が地域と関わらなくなりました。今度は中学生から地域に手を差し伸べる番です。どんな形であれ、中学生から地域に積極的に関わっていくことが必要です。「コロナだから何もできない」などと言いついてはいつまでたっても状況は変わりません。その状況を打破するために、昨年度は大杉再生支援に取り組みしました。そして、それがきっかけとなり、今年度は地域に花を送ることになりました。アルミ缶回収の収益金で購入する花は数も大きさも限られています。しかし、それに反して、この活動の意義や価値は実に大きなものだと思えます。

は、両者の関係が生まれたいのは事実です。今年度の「目指す学校」として「地域と結びつく学校」を掲げました。「結ぶ」と言えば握手。その握手で例えるなら、「（地域に対して）先に手を差し伸べて握手を求める学校」にしたいと考えました。



開校の令和元年度は、地域から手を差し伸べてもらいました。それが、地域行事やボランティア活動への協力依頼です。現三年生が一年生だった時ですので、現一、二年生の皆さんはわからないでしょう。当時は、校区の五つの地区から、北中生に行事やボランティアに参加してもらいたいという依頼が一年間で二十件ありました。そして、それらに協力した生徒が延のべ四百人を超えました。全校生徒が一人一つ以上参加したことになります。中には、自分の地区以外の行事や活動に積極的に参加した生徒も結構いました。うれしい誤算でした。

元年度はそれでよかったです。中学生が地域に積極的に関わってくれることで、地域の方たちは喜び安心してくださいます。しかし、それを阻む現実が生まれました。新型コロナウイルスです。中学生が地域と関わらなくなりました。

今度は中学生から地域に手を差し伸べる番です。どんな形であれ、中学生から地域に積極的に関わっていくことが必要です。「コロナだから何もできない」などと言いついてはいつまでたっても状況は変わりません。その状況を打破するために、昨年度は大杉再生支援に取り組みしました。そして、それがきっかけとなり、今年度は地域に花を送ることになりました。アルミ缶回収の収益金で購入する花は数も大きさも限られています。しかし、それに反して、この活動の意義や価値は実に大きなものだと思えます。



差し伸べられてから手を出したのではありませぬ。北中生から手を差し伸べ、地域に握手を求めたのがこの活動です。握手を求められて悪い気がする人はいません。そこから新しい関係が生まれるのですから。かわいい花の中に、大きな意義や価値を込めて、北中



生は地域と結びつこうとしています。（七月六日 記）